

=目次=

1. 重大事故情報 = 9件 (8月25日～9月2日分)

- (1) 乗合バスの車内事故1
- (2) 乗合バスの車内事故2
- (3) 貸切バスがトラックと衝突した事故
- (4) 貸切バスが軽乗用車と衝突した事故
- (5) タクシー運転者が傷害を受けた事件
- (6) タクシーの車両火災事故
- (7) トラック運転者が救護義務違反で逮捕
- (8) トラック運転者を酒気帯び運転の疑いで逮捕
- (9) トラックに軽自動車を追突した事故

2. 「重大事故情報」のその後

貸切バスが中央分離帯に衝突した事故 (平成22年1月8日送付分)

【1. 重大事故情報 = 9件】 (8月25日～9月2日分)

(1) 乗合バスの車内事故1

8月25日午前11時40分頃、福岡県において、乗合バスがバス停にて乗降扱い後発進しようとしたところ、乗車した乗客(女性:81才)が座席に着席する前であったため、当該乗客がバランスを崩して転倒した。

事故当時、当該バスの運転者は、車内にいた別の乗客からの知らせで車内(転倒)事故に気付き、転倒した乗客に声をかけたところ、その乗客から大丈夫との申告があったため運行を継続したが、後日、転倒した乗客が病院へ行き診察を受けた結果、右足の大腿骨骨折の重傷を負っていることが判明した。

(2) 乗合バスの車内事故2

8月25日午後6時45分頃、神奈川県において、乗合バスがバス停にて停車しようとしたところ、車内の乗客が立ち上がっていたため、当該バスが停車した際の揺れによりバランスを崩して転倒した。

事故当時、当該バスの運転者が転倒した乗客に声をかけたが、当該乗客はそのまま降車したため、当該乗合バスの運転者は運行を継続した。

事故の翌日、警察より当該乗合バスの営業所に連絡があり、転倒した乗客(女性:90才)が、骨盤にヒビが入る重傷を負っていることを知らされた。

(3) 貸切バスがトラックと衝突した事故

8月30日午前8時15分頃、北海道のトンネル内(片側1車線)において、貸切バスが対向してきた自家用トラックと衝突した。

この事故により、当該トラックの運転者が死亡し、他の乗員 2 名が重傷、当該バスの乗客及び乗員 5 名が軽傷を負った。

当該事故は、トンネル内で当該トラックが蛇行し、センターラインをはみ出してきたため発生した模様。

(4) 貸切バスが軽乗用車と衝突した事故

9 月 1 日午後 5 時 4 0 分頃、大阪府において、貸切バスが回送運行中、対向してきた軽乗用車と正面衝突した。

この事故により、軽乗用車に乗っていた生後 2 ヶ月の男児が頭などを強く打ち死亡、軽乗用車の運転者及び同乗者 1 名が軽傷を負った。

事故現場は、片側 1 車線で、当該バスの進行方向に対して緩やかに右にカーブしており、軽乗用車がセンターラインをはみ出したことにより、当該バスに衝突した模様。

(5) タクシー運転者が傷害を受けた事件

8 月 2 7 日午前 1 時頃、千葉県の駅のロータリーにおいて、タクシー運転者が運転席から離れた際、男が勝手にタクシーに乗り込み当該タクシーを発進させた。

当該タクシーの運転者は、これに気付いたため、当該タクシーを制止しようとしたが転倒し、頭部打撲の軽傷を負った。

その後、当該タクシーは、客待ちで並んでいた別のタクシー 3 台に衝突後停止し、居合わせたタクシー運転者数人に取り押さえられ、警察に引き渡された模様。

(6) タクシーの車両火災事故

9 月 2 日午後 0 時頃、宮城県において、タクシーが空車にて運行中、当該タクシーのエアコン吹き出し口より煙が出てきたため路上に停車したところ、当該タクシーのエンジンルームから出火した。

当該タクシーの運転者は、直ちに車外に避難した。

目撃者の通報により、消防が到着して当該タクシーの消火作業が行われたが、当該タクシーは車内を焼損し、すべての窓ガラスが割れた。

なお、この事故によるケガ人等はなかった。

(7) トラック運転者が救護義務違反で逮捕

8 月 2 7 日午前 1 1 時 2 0 分頃、群馬県の片側 1 車線の直線道路において、大型トラックが原付バイクを追い越す際、当該原付バイクと衝突した。当該大型トラックの運転者は、負傷者を救護せずにそのまま現場を立ち去った。

この事故により、当該原付バイクの運転者は、脳挫傷・肋骨骨折・足膝下部骨ヒビの重傷を負った。

警察は、目撃情報などから浮上した当該大型トラックの運転者を自動車運転

過失傷害及び道路交通法違反（救護義務）の疑いで逮捕した。

なお、当該運転者は容疑を認めている模様。

（８）トラック運転者を酒気帯び運転の疑いで逮捕

８月２９日午後１０時３０分頃、山形県の直線道路において、大型トラックが道路左側のガードレールを突き破り、３ｍ下の道路外へ転落した。

この事故による負傷者はなし。

事故後、警察が当該トラックの運転者の呼気を確認したところ、規定以上のアルコールが検知されたため、当該トラックの運転者を道路交通法違反（酒気帯び運転）の疑いで現行犯逮捕した。

（９）トラックに軽自動車を追突した事故

８月３０日午後４時３０分頃、岐阜県の交差点で、赤信号で停止していた大型トラックに軽自動車を追突した。

この事故により、当該軽自動車の運転者及び助手席に同乗していた１名が死亡した。

現場は、やや下り坂で、大型トラックは片側２車線の道路の左車線に停止していた模様。

【２．「重大事故情報」のその後】

- * 以前にこのメルマガで紹介した重大事故情報のその後の情報をお知らせします。

貸切バスが中央分離帯に衝突した事故（平成２２年１月８日送付分）

= 事故概要 =

１月２日午前１０時４８分頃、群馬県で、高速道路を運行中の貸切バス（運転者２名、添乗員１名、乗客４３名）が追い越し車線を走行中、走行車線の自動車が急に車線変更し当該バスの前に割り込み衝突しそうになったため、当該バスの運転者がこれを避けようとブレーキをかけハンドルを切ったが中央分離帯に衝突した。この事故により、２名が腰の骨を折る重傷、３１名が軽傷を負った。

= その後の情報 =

運送事業者に対して監査を実施したところ、運送事業者が事業用自動車の運転者に対して運行の安全及び旅客の安全を確保するために必要な運行に関する技能及び知識を習得させる等などの指導監督義務違反のほか、過労防止措置義務違反、点呼の記録事項の不備、乗務記録の記録事項不備、運行指示書の記載事項不備、乗務員台帳の記載事項不備、事業報告書の未提出が確認されたため、２０日車の車両使用停止処分を行った。

【メールマガジン「事業用自動車安全通信」】

発行 国土交通省自動車交通局安全政策課

*このメルマガについてのご意見は、<jiko-antai@mlit.go.jp>までお寄せ
ください。

よくある質問（配信登録の解除方法等）

（ <http://www.mlit.go.jp/jidosha/anzen/anzenplan2009/faq.html> ）

自動車交通局ホームページ

（ <http://www.mlit.go.jp/jidosha/index.html> ）